

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター

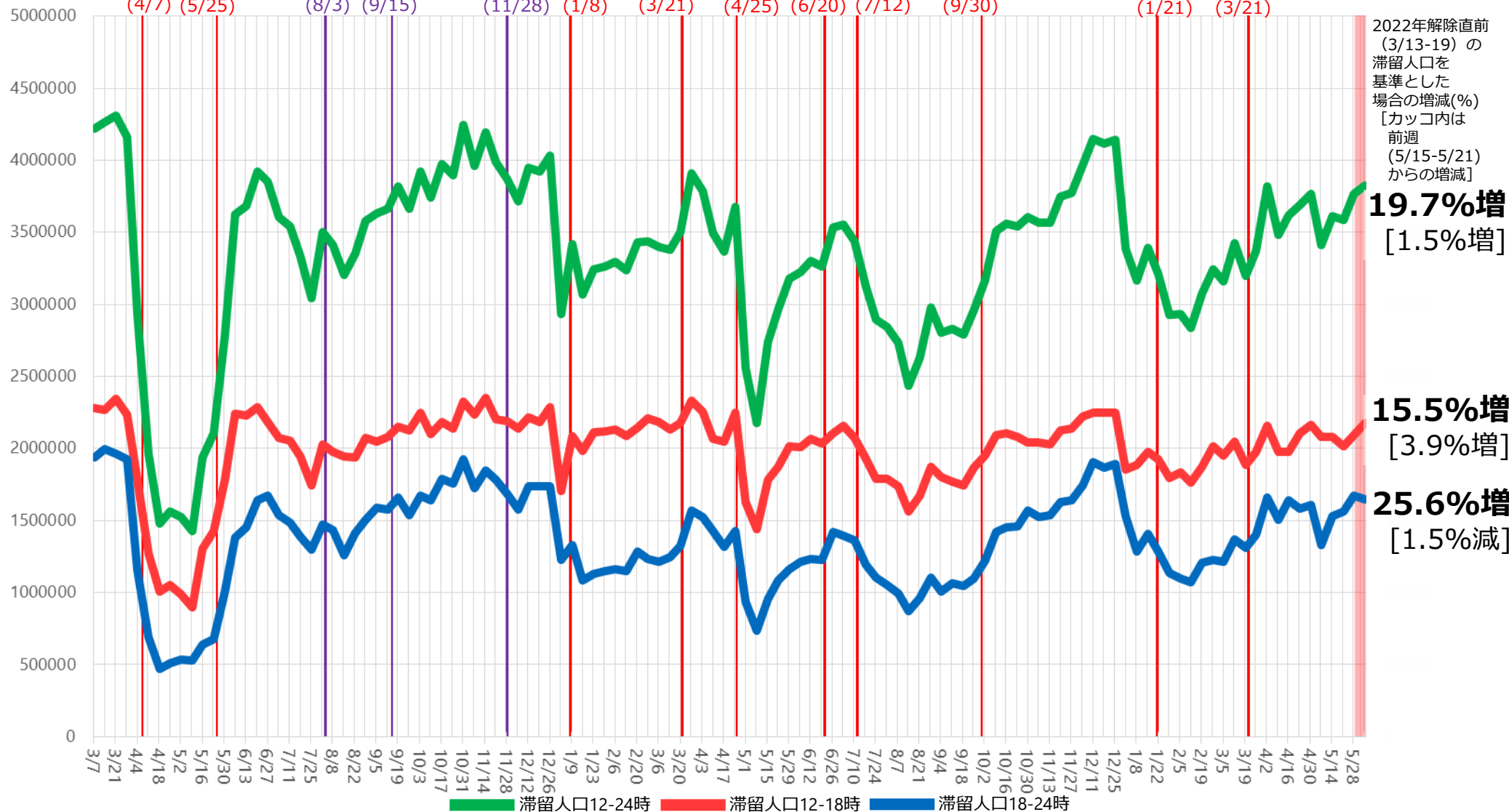
東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (6月5日までのデータ分析：要点)

【直近の繁華街滞留人口の状況】

- 夜間滞留人口（18-24時）：GW前の水準を大きく上回ることはなく、ほぼ横ばいで推移（前週比：1.5% 減）。新型コロナ流行前の2019年同時期水準に比べると 38.6 %低い水準にとどまっている。
- 昼間滞留人口：2週連続で増加しているものの（前週比：3.9%増）、GW前の水準を大きくは上回らない。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：深夜帯の世代別占有率は、全ての年齢層で横ばい。
- 繁華街別夜間滞留人口：六本木の増加が著しく新型コロナ流行前の水準を上回る。一方、歌舞伎町の夜間滞留人口は未だ新型コロナ流行前の50%程度にとどまっている。

時間帯別主要繁華街滞留人口の推移：東京（2020年3月7日～2022年6月4日）

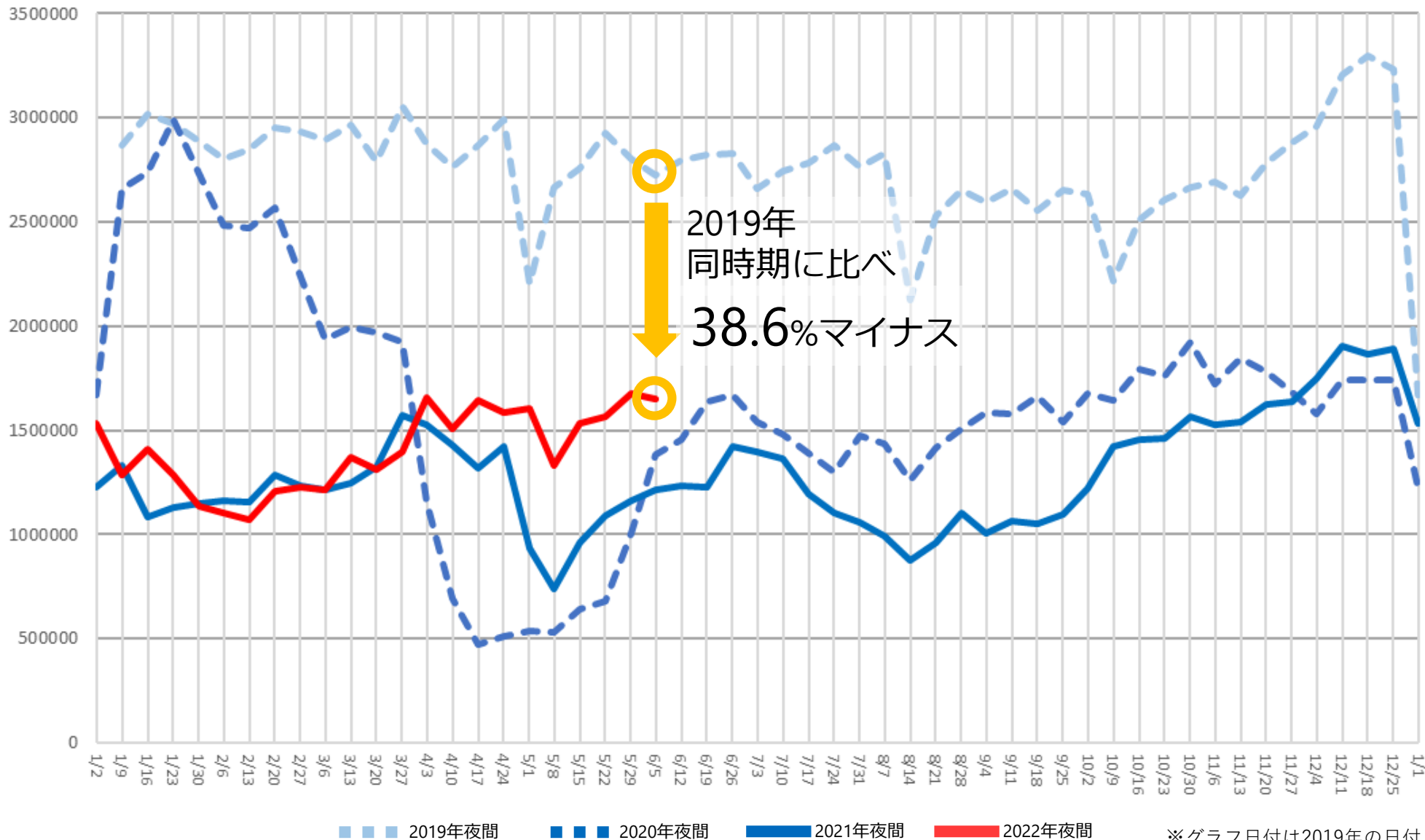
繁華街
滞留
人口
(人)



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

繁華街夜間滞留人口（18-24時）東京：2019年以降の推移（2019年1月6日～2022年6月4日）

繁華街
滞留人口
(人)



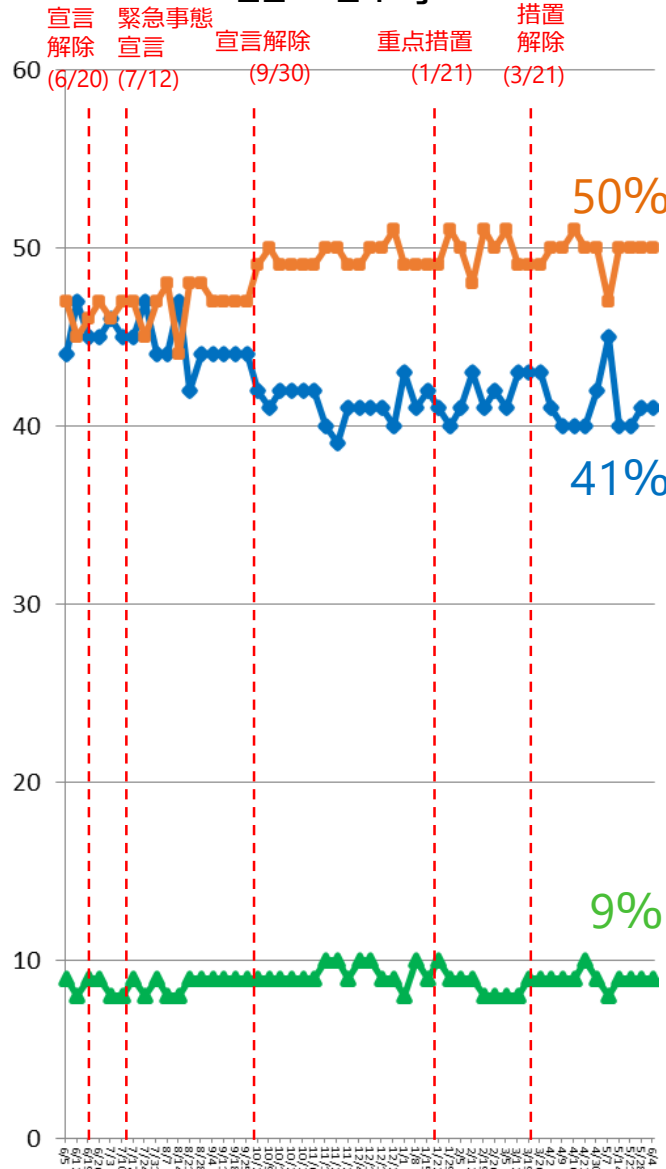
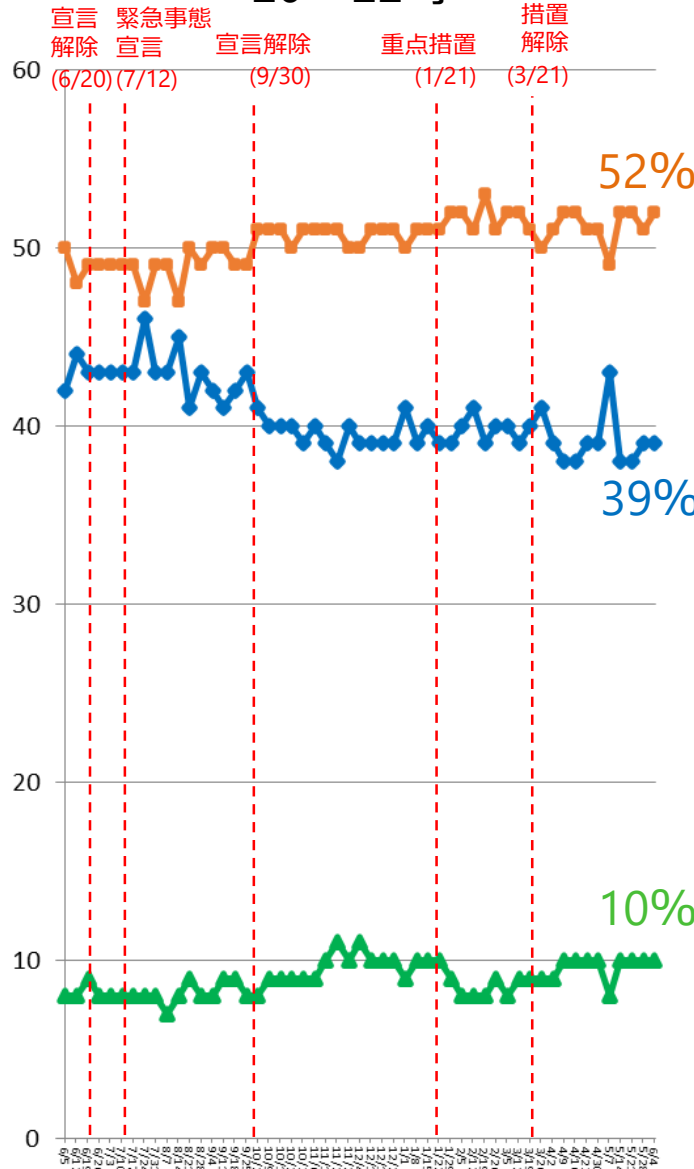
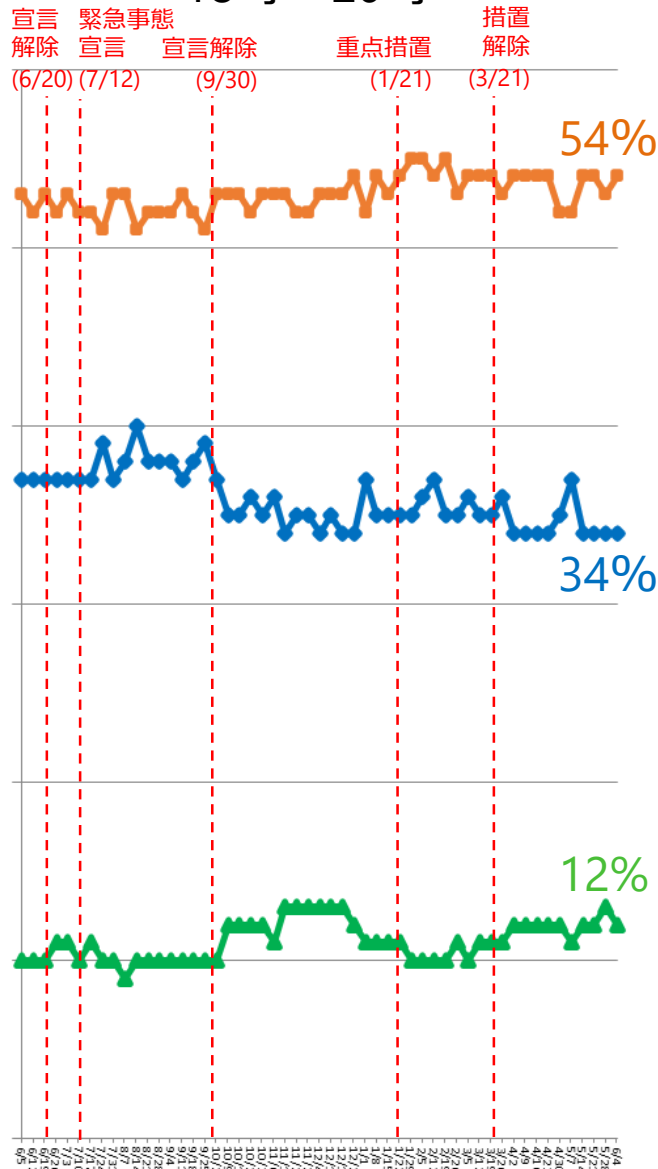
※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021年6月1日～2022年6月4日）

18時～20時

20～22時

22～24時



年齢別夜間滞留人口推移 (22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～2022年6月4日)

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街
夜間滞留
人口 (人)

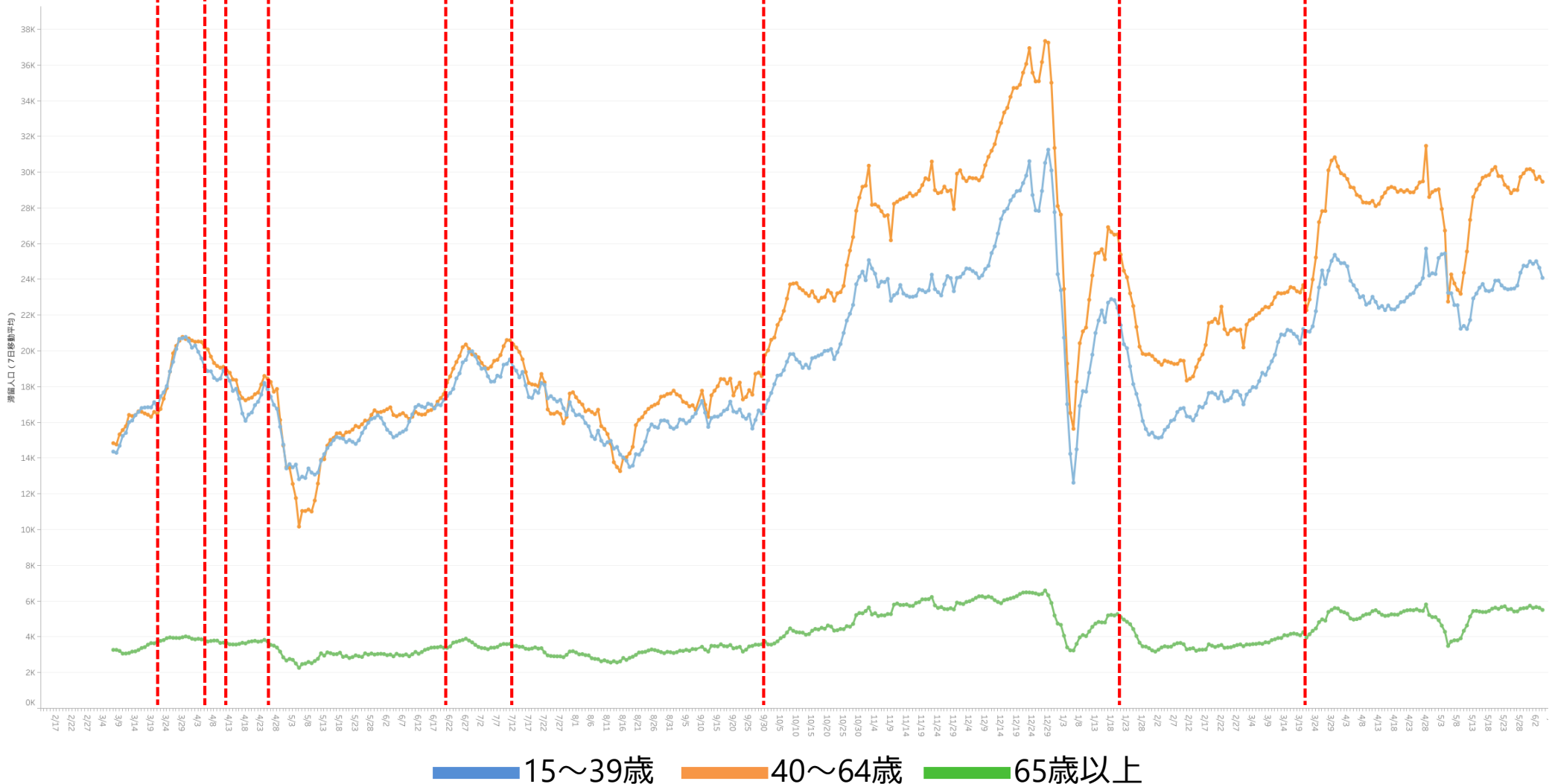
3府県都
重点措置
都解除 (3/21)
重点措置 (4/5)
重点措置 (4/12)
緊急事態
宣言 (4/25)

重点
措置 (6/21)
緊急
事態
宣言 (7/12)

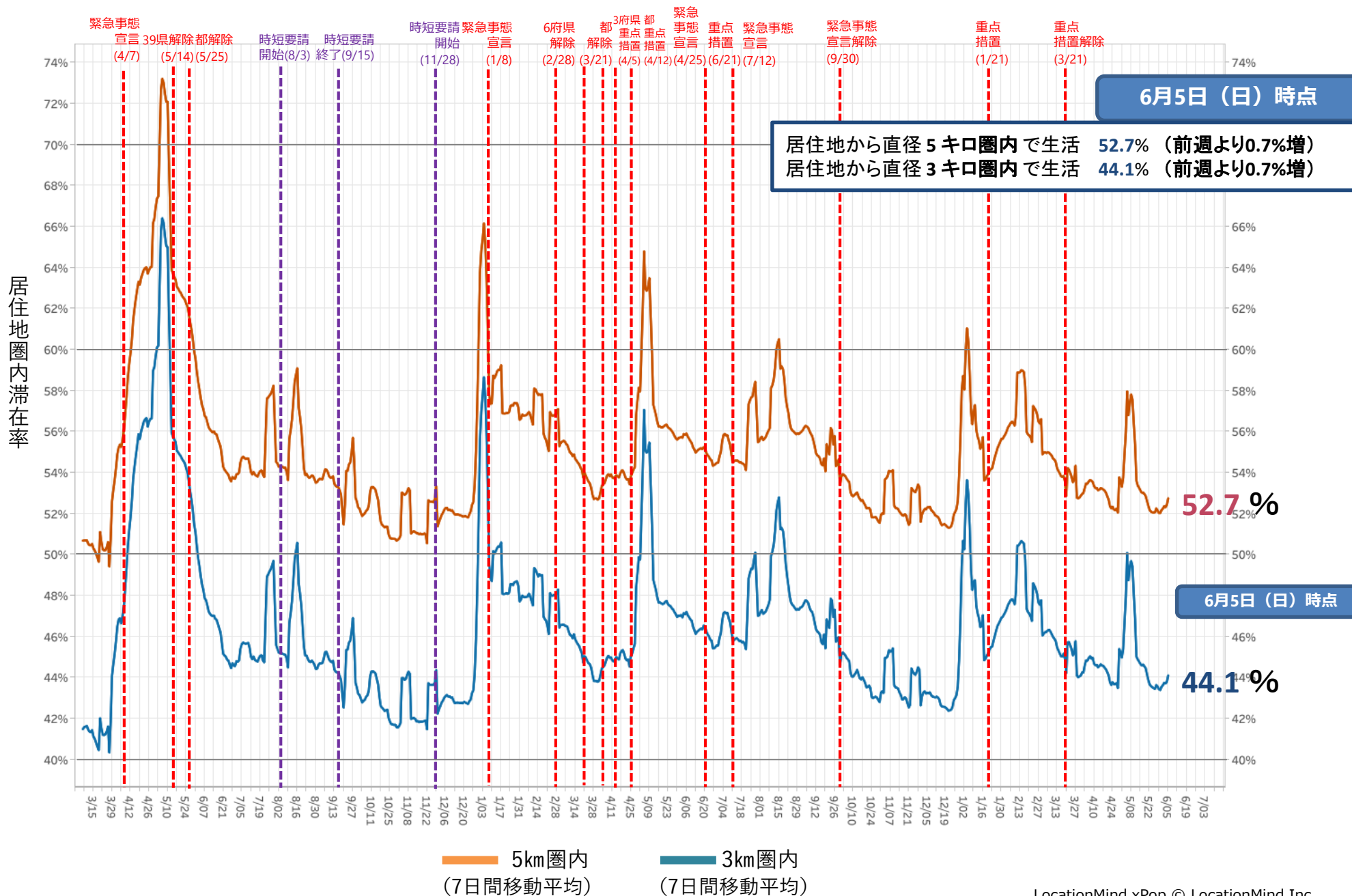
緊急事態
宣言解除 (9/30)

重点
措置 (1/21)

重点
措置解除 (3/21)

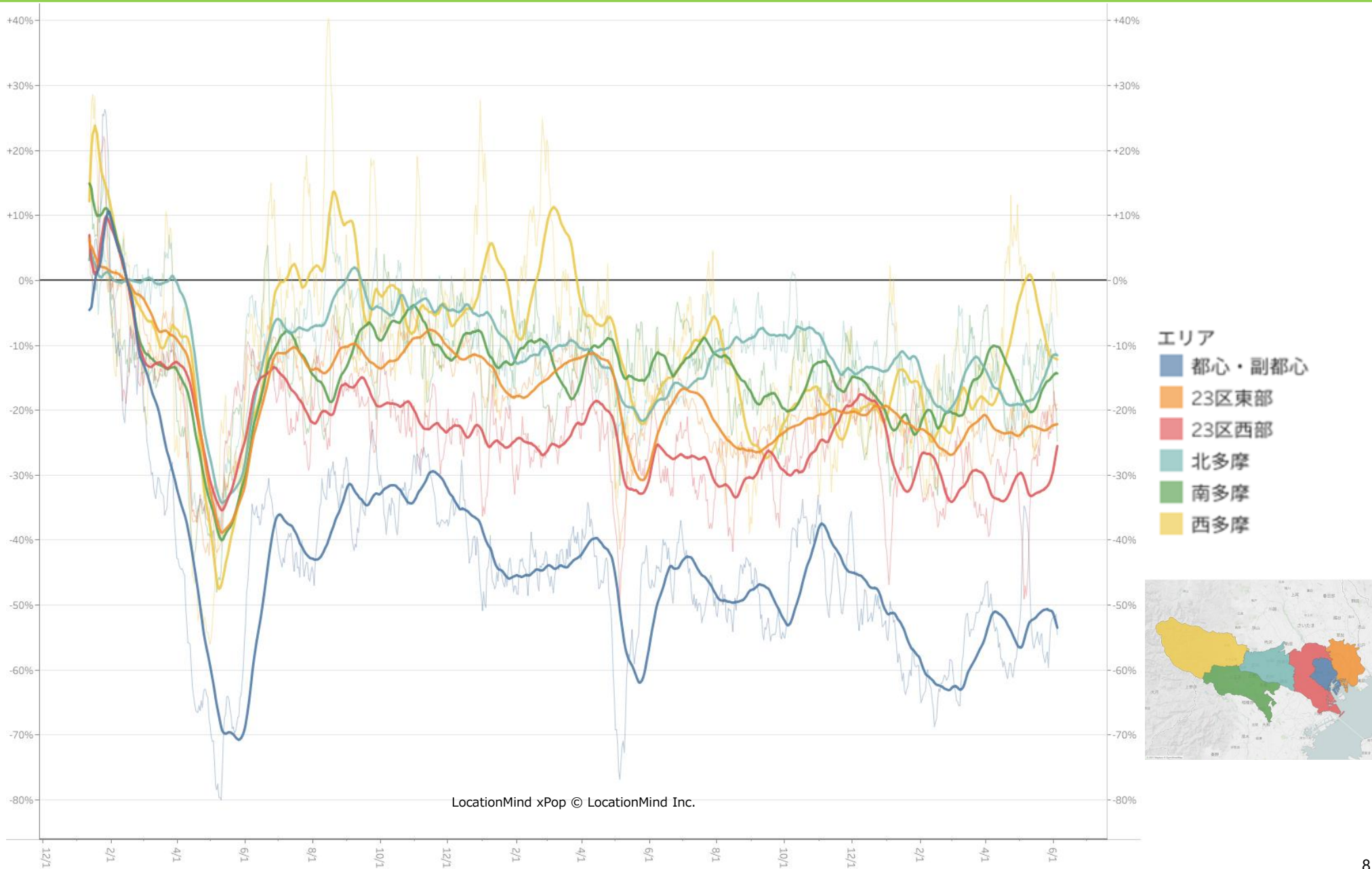


ステイホーム指標（2020年3月1日～2022年6月5日）：東京都内全域



都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2022.6.4：10-19時（モニタリング対象28施設）



ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で**

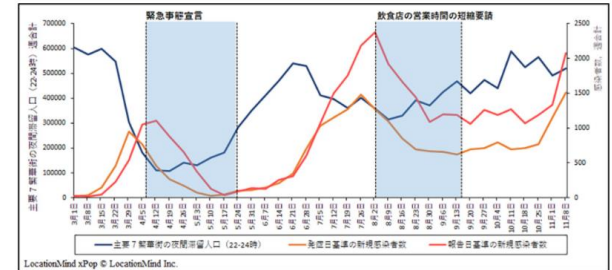
移動・滞留したデータを抽出 ※

- ハイリスクな時間帯の滞留人口量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- LocationMind ⇒ 都医学研

- 夜間滞留人口データとその後の

新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021